

編集・発行  
町田市男女平等推進センター  
運営委員会  
町田市原町田4-9-8  
町田市民フォーラム3階  
Tel. 042-723-2908



# あなたと…

## 町田市役所でただ一人の女性部長 本多浩子広報担当部長にお話を聞きました

今年4月、民間からの公募で採用された広報担当部長の本多浩子さん（34歳）は、現在、町田市役所の中でただ一人の女性部長です。民間での広報の経験や女性ならではの視点、そして30代という若さを活かした活躍が期待されている本多さんに、運営委員長がお話を伺いました。

### 問 これまでのお仕事の経歴は？

大卒後7年間、広報代理店で各企業の広報を担当する仕事をしました。大手通信会社、医療機器メーカー、食品会社などの広報のお手伝いです。具体的にはマスコミ対応（新聞・雑誌の記事にしろらう）、記者発表会実施、イベント等にも広報の視点で関わりました。代理店としてはなく、ダイレクトに消費者の反応を感じたくて大手玩具量販店に転職。体調を崩してしまい、肩の荷を降ろそうと休養をとりました。その後、やはり広報に携わりたい



本多浩子広報担当部長

と思えばベンチャー企業に入社、人気がファッショインイベント等の広報に関わりました。観客の女の子たちの反応を肌で感じることで、やりがいがありましたね。

### 問 広報という仕事の魅力は？

担当した医療機器メーカーの記事を見て病院を訪れ、病気の治療につながった患者さんがいたことを聞き、広報は人を幸せにする可能性を持っていると思いました。チームで何かを作りあげるといいう仕事にも魅力を感じます。

### 問 広報担当部長としての抱負を

「広報まちだ」「ホームページ」「まちテレ（ケーブルテレビ）」の3本柱が主な仕事です。これらに対して、私自身の経験からの意見、アイデアを率直に述べています。また、庁内の課長向けに広報の研修会を開催し、広報の重要性をお話しさせていただきました。今後、

他の課とも連携した広報活動を進めたいと思います。若い世代から高齢の方まで確実に情報が届きアクションを起こす市民が増えることをめざしていきたいです。

先日、薬師池公園の観蓮会に参加したのですが、素敵な場所があることを全国に発信していきたいとも思っています。任期が3年なのでどこまでできるかわかりませんが、3年後に花開くよう、まずは庁内に自分を売り込むことから始めています。

### 問 市役所に他に女性部長がいないことをどう思いますか？

私は男性ばかりでも平気なほうですが、正直、女性がいたらホッとしますね。以前の職場では、第一線で活躍する女性が多かったです。女性が結婚や出産で退職するのは市にとっても本人にとってももったいないし、管理職にもチャレンジしてほしいと思います。私自身、仕事とプライベート両方があって充実するタイプなので仕事は続けていくつもりです。

\* \* \*

積極姿勢の女性部長に運営委員会として心からエールを送り今後の活躍を期待したいと思います。

予告 講演会 「今、被災地の女性たちは？ ～女性の視点で見た大震災～」 入場無料

12月3日（土）午前10時～ 市民フォーラム3階ホール

講師 竹信三恵子さん（和光大学教授 元朝日新聞記者）

※申し込み方法は、11月1日発行の

「広報まちだ」をご覧ください。